

## 第 15 回秋田県軟式野球連盟選手権大会実施要項

1. 主催 秋田県軟式野球連盟
2. 主管 秋田県軟式野球連盟大仙美郷支部
3. 後援 大仙市 大仙市教育委員会 大仙市スポーツ協会 (株)秋田魁新報社
4. 協賛 ナガセケンコー(株) トップインターナショナル(株)
5. 会期 令和8年10月17日(土)～18日(日) 原則雨天順延又は協議による
6. 会場 大仙市「大曲球場」「仙北球場」
7. 出場チーム 強化指定チーム6チーム(A:3チーム、B:2チーム)、高松宮杯1部2部秋田県予選の優勝チーム、東日本大会秋田県予選1部2部の優勝チーム、県体・天皇賜杯・東日本選手権の優勝チーム、全県おはよう野球大会の優勝チーム合計13チームとする。  
(1)強化指定チームと各大会優勝チームが重なった場合は、準優勝チームを対象としない。  
(2)県軟式野球連盟会長による推薦チームの出場を認める場合もある。
8. 出場資格 (1)秋田県軟式野球連盟に登録されたチームであること。  
(2)所属支部長の推薦を受けたチームであること。  
(3)1チームのメンバーは監督、主将を含め10名以上25名以内とする。  
(4)ベンチ定員は上記(3)の他にチーム代表者、マネージャー、スコアラー、トレーナー(有資格者)の各1名とする。
9. 適用規則 最新年度公認野球規則、2026年度版競技者必携、全日本軟式野球連盟諸規程および別に定める特別規則を適用する。
10. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球M号
11. 参加申込 (1)出場資格を得たチームには、競技者登録システム「野球ねっと」に登録している担当者宛に、大会参加申込の招待メールが送られる。チーム担当者は「野球ねっと」を通じて大会参加申込申請を行うこと。申込締切期日は10月2日(金)17時までとする。  
(2)大会準備、プログラム作成等の関係上申込期日を厳守のこと。  
(3)監督が選手兼任である場合には、選手欄に監督の情報を記載すること。また、監督が選任である場合には、監督を含む25名以内で選手の登録すること。  
(4)出場選手登録提出後は、選手の追加、変更および背番号の変更は一切認めない。
12. 組合せ抽選 出場チーム決定後、県軟式野球連盟会長・強化委員立ち合いの上代理抽選を行う。所属支部より組み合わせ表を連絡します。
13. 監督会議 10月17日(土)開始式前に大曲球場内会議室で行う。  
(各チームの監督は、監督会議・受付等ありますので7時20分前までに集合のこと)  
(1)監督(代理可)は競技者必携を持参のうえ、必ず出席のこと。欠席の時は原則として棄権とみなす。  
(2)前年度優勝地区代表(横手支部)は、優勝旗を持参すること。
14. 試合方法 (1)トーナメント方式の9回戦とする。  
(2)5回以降10点差、7回以降7点差によるコールドゲームを適用する。  
(3)9回を完了して同点の場合は、健康維持を考慮し、10回よりタイブレーク方式にて勝敗が決するまで行う。  
(4)天候等を鑑みて試合方法を変更する場合がある。
15. 表彰 優勝…賞状、優勝旗、副賞  
準優勝…賞状、副賞  
その他…個人賞(最優秀選手賞、優秀選手賞、敢闘賞)は、令和9年3月「定時評議員会」で表彰する。

16. 参加料 1チーム30,000円(大会当日、監督会議で納入すること)
17. 宿泊の斡旋 宿泊の斡旋は致しませんので、各チームで手配願います。
18. 開始式 午前8時から「大曲球場」の第一試合に出場する2チームを対象に開始式を行う。
19. その他
- (1) 出場チームは必ず背番号(0番から99番まで、監督30番・主将10番)および左袖に県名を付けること(市町村名は不可)。なお、主将は「Cマーク」をユニホフォームの右袖または前面に限り掲出できる。
  - (2) 打者・走者・次打者およびベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを着用のこと。
  - (3) 捕手は、ヘルメット、マスク、プロテクター、レガースを着用のこと。
  - (4) 試合に出場する捕手、およびブルペンの捕手はフェールカップを着用すること。
  - (5) 本大会は、指名打者制度を採用することができる。(競技者必携「指名打者の取り扱いについて」参照)
  - (6) 参加選手は、マイナ保険証、その他これに準ずるものを持参のこと。
  - (7) 大会の問い合わせ  
秋田県軟式野球連盟 理事長 伊藤一彦 (090-8787-8741)  
秋田県軟式野球連盟大仙美郷支部 理事長 石山雄康 (090-1064-7091)